

東京 IPO 特別コラム

2020年7月17日 Vol.162

行き過ぎた初値形成に反省気運

なおも世界中でコロナ禍が続いており、他の国々に比べて感染者が少なかった日本にも感染の第2波が全国的に広がりを見せている。東京都での感染増から地方都市にも広がりを見せつつあり、経済復活に貢献するはずの22日からスタートする予定のGoToキャンペーンも東京都発着が対象外となるなど経済活動にも影響が出始めている。見えない敵とも言える新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、絶えず意識をして社会生活を送る必要が出てきた中で株式相場は日経平均が2万3000円台乗せを前に比較的強い動きを見せてはいるが絶えず波乱の展開を念頭に入れておく必要があるとの読みが働き、直近のIPO銘柄についても初値形成後の波乱が続いている。

6月のIPO6銘柄に続き7月も既に5銘柄の売買が始まった。6月から7月15日までの11銘柄はいずれも期待が高く初値が公開価格の2倍以上となる銘柄が多く、行く場のないお金が集中している様子が伺える。とりわけ6月24日のフィーチャ(4052)は公開価格に対して9倍という水準で初値がついた。異常値とも言える初値形成でその後は直近の安値まで半値水準まで売られている。コロナ禍に対して時流に乗りそうなビジネス展開を行う企業への評価は高く、PER水準が100倍超えといった銘柄も出ている。行き過ぎた初値形成となるとその後の株価は波乱を描きやすい。一旦高値をついて下げ出すとこれもまた一方通行となるため乱高下を生じやすくなってしまふ。

7月のIPO銘柄にも初値後に大きく調整する動きが見られ、反省気運が感じられる。多くの個人投資家が好需給のIPO銘柄への関心を高めた結果と言えるが公開株を得た投資家にとっては大きなリターンを得た筈で、しばらくの間の調整局面を経て多くの投資家に事業内容等が改めて理解されるにつれて再びリバウンドの動きが期待されるが、上場後の高値を更新する動きとなるにはその後の業績向上などが不可欠となる。

IPOしたばかりの企業は一般的にまだ認知度が不足しており、事業内容も十分に理解されているという訳ではない。単に初値で買ってその後の上げ下げの中で運用成果を出そうとしている投資家に対してコロナの影響や中長期的な成長の方向性を示して自社を積極的にアピールする姿勢が求められるが、そのための時間的な猶予は上場後半年から1年となる。コロナ禍でリアルな説明会に代わりオンラインでの説明会が活発化する中での船出、また市場改革を目指す東証の新たな上場基準に沿ったIPOでもあり、上場後の反省気運が出る中で今後の行方を見守ることにしたい。

【6-7月IPO銘柄の株価変動状況】 時価は7月17日執筆時点

- 1.コパ・コーポレーション(7689・M) 6月24日 公開価格2000円
初値4530円(2.3倍) 高値5900円 安値3650円 時価3995円
- 2.ロコガイド(4497・M) 6月24日 公開価格2000円
初値4605円(2.3倍) 高値8780円 安値4605円 時価7710円

東京 IPO 特別コラム

3. フィーチャ (4052・M) 6月24日 公開価格 520円
初値 4710円 (9.1倍) 高値 5410円 安値 2550円 時価 2630円
4. コマースOneホールディングス (4496・M) 6月26日 公開価格 1600円
初値 6970円 (4.4倍) 高値 7170円 安値 3500円 時価 3720円
5. エブレン (6599・JQ) 6月29日 公開価格 1350円
初値 5000円 (3.7倍) 高値 5270円 安値 3260円 時価 3555円
6. グッドパッチ (7351・M) 6月30日 公開価格 690円
初値 2757円 (4.0倍) 高値 3090円 安値 1837円 時価 1964円
7. Branding Engineer (7352・M) 7月7日 公開価格 490円
初値 2920円 (6.0倍) 高値 4045円 安値 2120円 時価 2163円
8. Speee (4499・JQ) 7月10日 公開価格 2880円
初値 5150円 (1.8倍) 高値 5930円 安値 3935円 時価 4035円
9. KIYOラーニング (7353・M) 7月15日 公開価格 2300円
初値 5360円 (2.3倍) 高値 5560円 安値 4090円 時価 4180円
10. アイキューブドシステムズ (4495・M) 7月15日 公開価格 3120円
初値 9430円 (3.0倍) 高値 9490円 安値 7930円 時価 8430円
11. GMOフィナンシャルゲート (4051・M) 7月15日 公開価格 2540円
初値 6550円 (2.6倍) 高値 6750円 安値 4965円 時価 5420円

IPO 銘柄の上場後の波乱の展開を眺めつつその上場後のデータを読み取りながら、皆様の投資の参考にして頂きたい。

(東京IPOコラムニスト 松尾範久)